



熊本西高校 卒業式にて

3月1日、今年も母校の熊本西高校の卒業式に県議会議員長の代理で出席して祝辞を述べました。

議長祝辞は県立高校全て同じ文面です。昨年は確か大谷選手がモチーフ？だった記憶がありますが、今年はパラリンピックで活躍した3人の県出身選手が取り上げられていました。高校生にも馴染みがあり、内外で活躍した方々を通して卒業生に将来の指針を考えさせたい書き手の意図が伺えます。



ちなみに私は祝辞を読み上げたあと、必ず一言、自らの言葉を付け加えるようにしています。それは母校の後輩たちへ自身の率直な想いを伝えたいからです。

さて昨年は学校にとって記念すべき節目の年でした。1つは創立から50年を経たこと、そしてもう1つはパリオリンピックに卒業生の筒江海斗選手が陸上ハードル競技で出場という偉業を成し遂げたことです。

卒業生がそれぞれの置かれた立場や分野で眼前や積年の課題を解消、克服すること、加えて何らかの形で社会に貢献することが、結果として熊本西高校の伝統を紡ぎ、新たな歴史を刻むことに繋がります。

厳粛な空気が漂う中、声を詰まらせての在校生の送辞、卒業生の答辞を聞きながら改めて私も卒業生としてやるべきことを再認識したのでした。

249人の卒業生には熊本西高校に通い、学んだことを誇りに自信を持ってこれから堂々と歩んでもらいたいと強く願います。卒業生の今後の活躍を大いに期待すると同時に私も微力ながら応援して参ります。



川尻蔵前通り祭り・

瑞鷹新酒蔵出し市2025

3月9日、川尻の春の風物詩として市民に定着している「川尻蔵前通り祭り・瑞鷹新酒蔵出し市2025」にお邪魔しました。

熊本市唯一の酒蔵として歴史と伝統ある『瑞鷹』は、今日まで邸宅や倉庫群の見事な建築と街に溶け込んだ景観が自治体はじめ様々な団体から賞賛を受け表彰されてきました。

それがあの忌まわしい熊本地震で甚大な被害が出て以降、関係各位のご尽力でようやく復興を遂げつつあります。昨年、命名式にお邪魔しましたが、今年も『瑞鷹』前の「川尻蔵前通り」は歩行者天国で開会前から終了時間まで多くの愛飲家で大賑わいでした。

好天のもと、地域の皆さんとしぼりたての「新酒」を飲みながら和気あいあいの一と時を過ごしたのでした。



川尻変則交差点 渋滞緩和について

年明け早々、ある会合で川尻校区の住民の方から校区中心部を南北に貫く県道川尻宇土線、いわゆる旧3号線の渋滞の解消について相談がありました。

私もよく利用しますが、確かに時間帯を問わず常に車輦が連なり、その原因がボトルネックになっている交差点にあることは素人の私にも理解できました。そこで関係機関に相談して調査と改善を依頼しました。その結果、

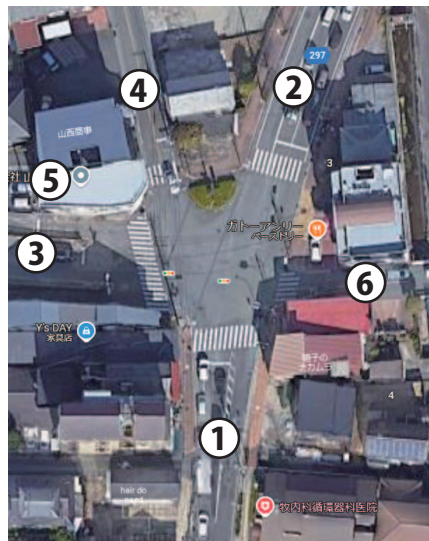
【渋滞の要因】

- 【1】変則な交差点が流れを悪くしている最大の要因。
- 【2】南北を走る県道川尻宇土線①②と、東西に延びる主要地方道熊本嘉島線③ルネサスからの交通量はいずれも大差なく相当の交通量があるため過度に川尻宇土線を優先して流すことは難しい。
- 【3】県道川尻宇土線を北上する①↓はバスが比較的多く、バスベイ（バス停のある場所の歩道に切れ込みを入れてバスが停車できるように設けられたスペース）が無いので乗降の度に渋滞発生の誘因になる。

そこで、

【県道川尻宇土線 信号秒数の調整を実施】

・県道川尻宇土線「①↓②」の車輦を少しでもスムーズに流すために、交差点の信号機の青の時間帯を下記【表1】のように若干長くしました。



さらに、

・県道川尻宇土線の富合町方面から北上する車の約7割が交差点からNEC方面に左折します【①↓③】。そこで左折する際、歩行者用信号が青から赤に変わった後の車輦用の青色点灯時間を下記【表2】のように若干長くして左折しやすくしました。

【表1】

時間帯	青の秒数		青の秒数（調整後）
朝（7:30～8:15）	58秒	+6秒	64秒
昼（8:15～17:00）	43秒	+7秒	50秒
夜（17:00～18:30）	58秒	+2秒	60秒

【表2】

歩時差の延長（主道路側）	調整前		調整後
歩行者信号が青から赤に変わった後の車輦用信号灯火の青色時間	朝 6秒	+4秒	10秒
	昼 6秒	±0秒	6秒
	夜 6秒	+4秒	10秒

※たかが数秒、されど数秒

これまでも⑤（山西商事前）には車輛感知器を設置して、車輛を感知した場合のみ信号が変わる機能等で制御してきました。

右表の信号秒数の調整は既に2月中旬から実施しています。抜本的な解決とはいえませんが、それぞれ数秒延ばすことで、現状でできる限りの対策を講じたことをご理解ください。

